

(1) ※青森県第1区の区域は、青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡です。

青森の声を届けます！

選挙公約【パワーアップ政策(新規)】

- 青森県東方沖地震被害の復興支援
- むつ総合病院の建て替え実現
- ホタテ養殖漁業の再生

- 県民の所得向上
- 強力な少子化対策と社会減対策

①子育て・若者支援

- 孤独・孤立防止対策
- 療育支援と病児・病後保育推進
- 持続可能な保育・幼児教育を支える制度
- 社会保険料の負担軽減



②高齢者・障がい児・者福祉

- 地域見守り体制の確立
- 福祉を支える人材の育成

③観光とオーバーツーリズム対策

- 国際観光旅客税の負担見直しと使途拡大

④強い農林水産業

- 陸奥湾ホタテ養殖の再生
- スルメイカTACなどの運用見直し
- 科学との融合によるイノベーション
- 農林水産業の強みを地域未来戦略へ



⑤安全保障&防災・減災

- いかなる事態にも対応しうる防衛体制確立
- 適切な外国人出入国在留管理
- 半島防災・半島強靱化

⑥エネルギー・ベストミックス

- フュージョンエネルギー原型炉誘致
- エネルギーイノベーション推進
- エネルギーを地域未来戦略へ



⑦強い地域経済

- 地方創生政策の強化
- 円滑な事業承継
- 事業の後継者育成
- 市街化調整区域の見直し
- 育成就労制度の適切な実施

⑧教育改革

- 給付型奨学金の拡充
- 国・郷土・人を愛する教育の実現

⑨拉致被害者全員の1日も早い帰国実現

⑩早期の憲法改正実現

選挙公約【フォローアップ政策(継続)】

豊かな社会づくり

- ①エネルギー安全保障の確保
 - 電力安定供給のためにエネルギーベストミックス確立
 - 安全を確保した上で早期の原発再稼働
 - 我が国のエネルギーを担う人材育成
 - 立地自治体の財政基盤強化
- ②エネルギー資源活用による地域総合特区の指定・推進
 - 風力・地熱・バイオマス発電の掘り起こし
- ③農林水産業の生産・販売支援
 - コメ・ホタテ・リンゴなどの輸出促進
 - 収入保険制度の確立
 - 農産木材の利用促進・再造林支援
 - 密漁対策強化
 - 国際認証・規格の取得支援
- ④地域の賑わい、ことももんなが街づくり
 - コンパクトネットワークでの街づくり
 - 各地域の核となる空間・施設の整備
 - 全ての人に楽しい街づくり
 - 若者の起業・創業支援
 - 地域の中小企業の取引条件改善
 - 物流の効率化支援
 - DXなど生産性の向上を支援
- ⑤観光推進
 - 立地観光の促進
 - 県内道路ネットワークの整備促進
 - 国際航空路線・クルーズ船の受入支援
 - 観光に関わるインフラ整備

安心な社会づくり

- ①子育てしやすい青森づくり
- 保育・幼児教育の完全無償化

中小企業の育休・産休取得を後押し

- ひとり親家庭の支援強化
- 子育てを支援する税制度の創設
- ②安心して暮らせる周産期医療の強化
 - 産科・小児科医師不足・偏在の改善
- ③高齢者が住みやすい地域に
 - 地域医療を支える人材確保
 - 地方移住を促進するための交流型
 - シニアタウン構想の実現
- ④強くしなやかな青森づくり
 - インフラ老朽化対策の支援
 - 地域防災力確保のために建設業を支援
 - 雪に強い地域を作るためのインフラ整備
 - 治水・治山・砂防事業の推進
 - 災害時医療の船舶活用推進
- ⑤全ての人が安心できる地域づくり
 - 地域包括ケアシステムの充実
 - 健康長寿県の実現－健康ポイント制度拡充
 - 積み立て型の準公約年金の創設
 - 介護費用負担とサービスのバランスに配慮しつつ介護保険制度を改善
 - 保育・介護等の人手不足の解消

未来のために

- ①次代を担う子供達のために
 - 1人1人の個性・能力を伸ばさせる地域独自のカリキュラムを可能とする教育制度導入
 - 教育費の負担軽減
- ②エネルギーと環境の調和をめざして
 - 地球温暖化対策(京都議定書)の完全実施
 - モータリシフトのさらなる推進
- ③高効率的で開かれた地方自治を応援
 - 住民目線に立った「地方分権」を推進

衆議院議員としての実績

道路関係

- 下北半島縦貫道路吹越BP
- 津軽道
- 国道280号線BP
- 国道7号線鶴ヶ坂地区4車線化(事業化)
- 環状7号線4車線化(事業中)
- 県道細越BP

港湾・河川

- 青森港国際客船ターミナル整備
- 青森駅前ビーチ整備
- 大湊湾浚渫(事業化)
- 岩木川治水事業(事業中)
- 駒込ダム建設(事業中)

街づくり

- 青森ベイエリア再開発(ワ・ラッセなど)
- 青森駅ビル整備(SLOVINA・西口)
- 県営新陸上競技場整備
- カクヒログループスーパーアリーナ整備
- 青森市中心街再開発
- むつ市新体育館
- 今別町立体育館整備

観光・文化振興

- 縄文遺跡群世界遺産登録
- 浅虫温泉再生事業

つしま 淳事務所
〒030-0847 青森市東大野1-4-28
TEL 017-762-0057
FAX 017-762-0078



自民党公認
つしま 淳 じゅん
五十九歳

I am ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷、苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさや平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



加藤つとむ プロフィール 青森県むつ市在住。海上自衛隊(艦艇)に35年間勤務し世界一周、学校教育、先任伍長を歴任。定年退職後は、環境科学技術研究所、再エネ発電関連の仕事を経て、2020年下北アニソン合唱団設立。現在はむつ市内の中学生を対象とした「むつ☆かつ」歌唱クラブ指導員として活動中。



かとう
加藤つとむ
参政党公認

くらし 平和 人権 国民のためにブレずにはたります

「大企業中心」「アメリカいいなり」
「裏金に無反省」「統一協会との癒着」…

自民党政権 そのものを **変える 1 票を**

くらし第一の政治で

際限のない物価高騰は、アベノミクス以降の金融緩和などがもたらした政治災害です。一部の富裕層・大企業に富が集中する現状をかえ、国民がつつた富は国民に還元します。

- 消費税 ただちに減税 廃止をめざします
- 物価高騰上回る / 賃金 UP 中小企業と一体に
- 社会保障 負担増ストップ 医療・介護・福祉 報酬アップ
- 教育 無償化を推進 教員増に転換

30兆円 財源はここに
法人税率を戻す (中小企業は除く) …4.3兆円
大企業優遇税制 廃止・縮小 …10兆円
大軍拡の見直し …6.4兆円 など

外交の力で平和をつくる

「私に国際法は必要ない」とまでいうトランプ大統領のもと、米国が「力の支配」をふりかざしています。アメリカいいなりの大軍拡を続けていいのか、真剣に問われています。

- 核兵器 非核三原則の堅持 核兵器禁止条約に参加
- 安保・外交 集団的自衛権の行使を容認した 安保法制は廃止 東アジア平和提言 を提唱

人権・個人の尊厳を大切に 差別・排外主義 NO

民主主義と人権を踏みにじる極右・排外主義の政治を許さず、一人ひとりの尊厳が大切にされる社会へ力をあわせます。

- ジェンダー平等 選択的夫婦別姓・同性婚の法制化 男女の賃金格差は正へ

比例代表は

日本共産党

と政党名でお書きください
個人名は無効です

みなさんのお力で、高橋つづ子比例候補
を今度こそ国会へ押し上げてください。

ごあいさつ

右へ右へと政治が流れ、多くの党が自民党政権に飲み込まれ、不安の声が寄せられます。

憲法をふみにじる

**危険な暴走と対決し、
平和と理性の声をあげます**

集団的自衛権、敵基地攻撃能力、武器輸出…。くらしより軍事を優先する政治が進められるなかで、差別と排外主義が広がっていることに胸が痛みます。

私は「戦争国家」へ向かう危うい流れに正面から対決し、平和と自由を何より大切に、子育て世代の一人として誰一人置き去りにしない社会をめざします。

【PROFILE】1980年 旧尾上町生まれ／弘前中央高校卒、釧路公立大卒／特養老人ホーム職員、民青同盟専従を経て日本共産党で勤務／青森市で夫、小学生の子ども2人と暮らす



さいとう
みお
日本共産党

物価高対策・生活者ファースト

- 食料品の消費税恒久ゼロ
- 物価高に負けない持続的な賃金アップ
- 国民年金だけで老人ホームに入れる安心社会
- 地方創生推進交付金を1兆円規模に増額し、自治体による物価高対策の実施

地域・農林水産業

- 雪対策のための自治体への財政支援強化
- 商工会、通称マル経融資を3000万円へ増額
- ホタテ養殖業の再生と漁師への生活資金の柔軟な融資
- TAC制度の見直し（スルメイカ小型イカ釣りをTACから除外）

プロフィール

昭和32年 青森県北津軽郡中泊町（旧小泊村）に生れる
青森市に住んで21年（自宅 青森市新田） 特技／剣道（五段）、スキー（1級）、スクーバダイビング
木造中学校卒業、県立木造高等学校卒業、拓殖大学中退、青森県実業団剣道連盟副会長、
県立青森商業高等学校PTA副会長、青森農協正組合員

昭和62年 小泊村議会議員初当選（3期） 令和3年 第49回衆議院選挙6度目の出馬、再挑戦へ
平成11年 青森県議会議員初当選（2期） 令和6年 第50回衆議院選挙にて2期目の当選
平成26年 衆議院議員初当選（1期）（約7年の浪人生活を経て比例復活当選）
（約10年の浪人生活を経て比例復活当選）

子ども・教育・福祉

- 学校給食費や教材費、修学旅行費を無償化し義務教育課程の負担をゼロに
- 大学までの授業料の無償化と給付型奨学金の強化
- 介護報酬の現場の声を反映した改善へ

経済・防災

- 行き過ぎた円安の是正
- コミュニティ空港（地域のための空港）の推進
- 防災・減災対策の強化。非難場所の機能と快適性を改善し関連死をゼロに
- 有事は避難場所とし、平時は地域活性化としての、地下シェルター建設

役職

- 衆議院
○災害対策特別委員会 理事 ○安全保障委員会 委員
- 党の役職
○国会対策副委員長 ○防災庁設置検討WT事務局長
○災害・緊急事態局副事務局長
- 所属議員連盟
○障がい者所得倍増議員連盟 ○水産業・漁村振興議員連盟
○乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟（超党派）
○ハンセン病問題の最終解決を進める国会議員懇談会

中道改革連合の掲げる理念は、「生命・生活・生存を最大に尊重する人間主義」である。国民一人ひとりが自分らしく生き、その活力が社会の発展を支える政治を目指す。国家やイデオロギーのために国民を従わせる政治ではなく、人間の尊厳を守り抜く政治を、我が国の中心に据え直すという、揺るぎない決意である。

活動政策



郷土愛
すべては青森のために



中道改革連合公認
ますたせきお
世喜男

選挙に行こう！
明るい明日のために！



衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 令和8年 2/8(日) 午前7:00▶午後8:00
※市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。

投票の方法

1 小選挙区選出議員選挙の投票方法

- 投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。
※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

2 比例代表選出議員選挙の投票方法

- 投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。
※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

3 国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、△、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない人は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない人は、投票箱には入れずに係員に返してください。

期日前投票 ※投票開始日が異なります！

- 投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、次のとおり各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。

小選挙区選出議員選挙及び
比例代表選出議員選挙の期日前投票 1月28日（水）～2月7日（土） 午前8時30分～午後8時

国民審査の期日前投票 2月1日（日）～2月7日（土） 午前8時30分～午後8時

- 一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。
- 期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について

- 【第1区】 青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡
- 【第2区】 八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡
- 【第3区】 弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡